

永谷ヒルプラザ六本木

共用部照明LED化が完了しました。

港区にある永谷ヒルプラザ六本木では、建物内共用廊下78台、駐車場45台の蛍光灯をLEDランプにする工事が行われました。工事にあたっては、消費電力計で蛍光灯とLEDランプの消費電力を測定、差位を確認しました。例えば、廊下共用部照明78台では、蛍光灯が合計1,778W/1h、LEDランプの場合は819W/1hと、959W/1hの節電になり、年間で約9万円の節電になることがわかりました。

※年平均点灯時間約14時間、電気代単価18.7円/kWhで計算。



東京都港区六本木 7-3-8
地上11階
戸数：133戸
竣工：昭和47年11月



照明器具をはずして専用消費電力計で測定。蛍光灯からLEDランプへの交換は多少の誤差はあるものの節電の効果が実証されました。

LED化により、節電に加え明るさも増し、防犯上も効果が期待できる共用廊下。



暮らしのメモ①

節電を心掛けよう

照明電球を替える

LED電球は価格は高くても寿命が長く、低消費電力に優れる為保守点検の手間が省けるのも特長。

点灯の設定を替える

昼間の明るい廊下などは夜間の点灯に限定したり、夜間点灯でも、一つおきや季節に応じたタイマー設定、センサー点灯に換えるなど工夫次第で節電になります。



新大橋永谷マンション

対震ドア交換工事が完了しました。

江東区にある新大橋永谷マンションでは、対震ドアの交換工事が完了しました。

他の永谷マンションでも順次進んでいる対震ドア。震災時にドアの歪みを防ぎ、避難口が確保できることを最大のメリットに、防音、防犯、断熱の観点から居住者の方に喜ばれています。



東京都江東区新大橋 1-5-4
地上11階
戸数：145戸
竣工：昭和48年10月



見た目もスタイリッシュな外観



内側からは、ノブを回すことなく、押すだけで開き、握力の弱い方でも容易に開閉可能な構造です。

対震ドア交換の利点

- 震災時にドアの歪みを防ぎ、避難口を確保
- 鍵の二重ロック構造が防犯上有効
- 隙間風の流れを防ぐなど断熱・防音効果アップ
- グレードアップしたドア素材が高級感を演出

暮らしのメモ②

頻発する豪雨に備える

ゲリラ豪雨という言葉もすっかり定着した感のある今日この頃。短時間に狭い範囲に大雨が集中する集中豪雨がここ数年、頻発しています。天気予報で大雨警報が出る前に、常日頃から災害対策を講じましょう。

普段からの心がけが大事

普段の雨の日に周囲を確認

あまり強くない降雨時に周囲の状況を確認しておく、いざという時に役立ちます。冠水した道路では、危険箇所が見えなくなり、避難途中にマンホールや、側溝に落ちて怪我をするケースが多く発生しています。自宅からの避難経路にある危険箇所などを確認しておきましょう。

排水口は普段からまめに清掃を

バルコニーの排水口等はゴミや落ち葉などが溜まりやすいもの。集中豪雨では、あっという間に雨水が溜まり、室内に浸水するおそれがあります。マンションの場合、階下に被害を及ぼすことも。定期的に清掃を心がけましょう。併せて強風などで飛ばされるおそれのある物干し竿などはしっかり固定しておきましょう。

